

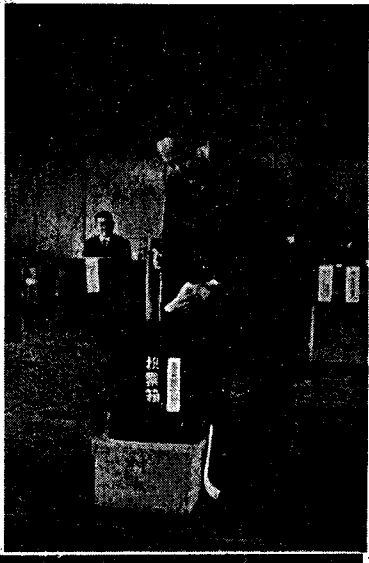


発行所 福井県大野郡和泉村公民館 印刷所 松浦印刷所

人事 消防団 団長 谷口 武雄 辞任 石神 東洋 辞任 阿部 健太郎 辞任 池田 稔

# 知事、県議会議員の選挙結果

## 投票率は八四パーセント



四月二十三日執行された知事選挙は、三月二十九日告示以来二十五日間、県議会議員選挙は四月八日以来十五日間選挙戦が展開された。

午前中猛烈な雨のため投票も低調であったが午後になって晴れ上り、即日開票の結果投票率も予想以上の好成績をおさめた。

### 税金教室

たばこ消費税は、昭和二十九年から道府県や市町村の独立財源として創設されたものです。これは日本専売公社が小売人に売渡す製造たばこに対し、販売時の小売定価を課税標準として、小売人の営業所所在の市町村が日本専売公社に課税します。つまりたばこの消費に對して課税する消費税です。税率は百分の十一で皆さん方がお買いになるたばこ百円につき十一円は村税として村の収入になる訳です。

但し村内のたばこ小売人よりお買いにならない場合は本村の収入にはならず、お買いになった市町村の収入になるのですから、たばこは是非村内でお求め下さるようお願い致します。(税務係)

### 農業

共同の力で畑作改善 (自給農業を販売農業) 農産物も栽培法などの改善によって、収量は増加傾向を示しています。農家の方々も栽培の改善に力を入れて増産に励んでいますが、殆どどの畑作物も増産されています。給のための生産であつて、中には腐らせてしまうような種類のものもある状態で、販売されているものは、村全体から見れば数量にしも金額にしても僅かでありませぬ。(畑作物の改善) 村の水田面積は約一五〇町歩ありますが、畑の面積は約一三〇町歩あつて、水田にあまり劣らない面積を有しているのではありません。この畑から多くの収益をあげ

る工夫が必要な事でありませぬ。(畑地の改良) 畑地は水田に比べて傾斜地が多く度重なる雨で土の中の養分が流れ去つてしまふ。従つて土の質は大変悪くなつて居るので、堆肥をやつて土質を良くしなければなりません。(適地、適作) 作物には其の地方の気候や土質に適しているものと、いないものがあり、また労力や交通の便なども考慮を要する。この地方によく適している、然も売れる見込みのあるものを選ばなければなりません。(農家経済の安定) 私達の経営の内政政治面で重要な事もあります。政治面の一部に植



## 田中清二氏来村 郷土の生

大和小学校講堂で田中プラン法案設立後の建設進行状況、その他を報告、演説会をされた。尚十六日は大野市公民館で、十七日は中電公民館でそれぞれ演説会をひらかれた。氏の報告によれば総理大臣を委員長とする田中氏の建設審議委員が中心となり建設をすすめており、第一期工事として名古屋十神戸間を現在進行中との事であり、この国土開発田中プランが、政界財界を問わず、国民一人一日一円貯金と共に日に日に支持層が増加する事は真にほこりとすべき事である。

## 六月二日 参議院議員選挙

参議院の議員定数は全部道府県別の区域を通じて選挙される。国選出議員百人と各都道府県の区域を一選挙区として、この区域から最高八人、最低二人の偶数の議員を選出する。地方選出議員百十人、計二百十人である。参議院議員の任期は全国区別地方区別六年であるが、三年毎にそれぞれ半数の改選が行われることになり、五月五日の全国選出議員と七月十五日の地方選出議員の選挙が六月二日に執行されます。なお衆議院と異つて参議院には解散の制度がありません。このように衆議院選挙の場合と異つた特別の選挙区制を設けたこと、解散の制度がないこと、及び議員の任期が衆議院と異なるのはふさわしい見解を有する人材を全国的に選出するに広く選出されるため、いつたん選出された者は身分的に安定してその職務に専念させるため、これより参議院の第二期の任期は三年毎にそれぞれ半数の改選が行われることになり、五月五日の全国選出議員と七月十五日の地方選出議員の選挙が六月二日に執行されます。

五月公民館強調目標 児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかる。一、児童は人として尊重される。一、児童は社会の一員として尊重される。一、児童はよい環境のなかで育てられる。

林補助があります。植林は概して経済的にゆとりのある人によつて行われて居る傾向にありませぬ。農家の経済状態から見るとAの階層は多くの耕地と、山林を持つて安定した生活をして居るが、Bの階層では、どうしたら年中仕事があつて安定した生活ができるかと言ふ事に心をとられて、大事な心の安定を奪われはしないかと思われ、現作物は最少にとどめ、売るための作物は一日当りの労働報酬に比べて多量のものを作る事が、安定農家を築いて行くに大切な事と思ひます。勿論この村では、農業だけの収入に頼ることは容易な事ではないので、兼業、副業収入は農業収入と共に伸ばさなければならぬ事である。行い方に切り替へる事が必要で、家計費よりも農業所得が多くなるような農業に改良して行かなければならぬと思ひます。或る作物から得た収入を、その作物に掛けただけの手間(日数)で割つた数(一日当りの労働報酬)と、別の作物(一日当りの労働報酬)とを比べて、あつた作物は一日当り三五〇円とか、この作物は一日当り五〇円といつて居ます。自家用の作物は最少にとどめ、売るための作物は一日当りの労働報酬に比べて多量のものを作る事が、安定農家を築いて行くに大切な事と思ひます。勿論この村では、農業だけの収入に頼ることは容易な事ではないので、兼業、副業収入は農業収入と共に伸ばさなければならぬ事である。

## ダム対策について

関係者招いて説明求める 本紙四月一日号に既載された土地立入調査測量の範囲について、四月六日北陸電力株式会社より鎌田渉外部長、福井支店三崎次長外福井県庁より小林総合企画室長、佐々木木工組織課長を招いて大和小学校において協議会を開催し、説明を求めたが、その内容は、計画関係調査および補償関係調査の全般にわたつて行われるものであることが明らかとなつた。又今迄何回となく協議会等において論議された調査即ち本工事の疑問の点についても、佐々木木工組織課長より絶対的に行ふべき心配はないことなど説明がなされ、熱心な質疑が行われ当日の協議会は閉会された。

越美線について 多年村民関心の的であつた越美線の問題が四月二十四日付福井県報に次のような公告がなされた。尚向国鉄越美線工事局長からも同様な通知に接した。 日本国有鉄道越美線工事局長から土地収用法第十一条第一項ただし書の規定により次のとおり土地立入の通知があつた。 昭和三十四年四月二十四日 福井県知事職務代理者 福井県事務吏員 高橋明厚 一、起業者の名称 日本国有鉄道越美線福井朝日間鉄道建設事業 二、事業の種類 三、立入の区域 福井市、大野市、足羽郡足羽村、同郡美山村および大野郡和泉村の全域 四、立入の期間 昭和三十四年四月十日から昭和三十五年三月三十一日まで

四月十六日再び協議会を開き、立入調査測量の公告に対する意見書の取扱いについて協議がなされた。 前回の協議会に於て当局の説明を聞き、その内容は了承されているので条件付で立入りを許しても良いとの意見が強く、各部落代表者の意見を聴取したところ大抵同意見であつたので、条件については協議した結果大要次の様な意見の一致を見た。 一、申請された電源開発計画のため



